

校長室から

鬼怒申だより

第6号



令和 3年11月22日
発行者 校長 柿沼 靖雄

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

令和3年度ピカピカクリーン大会

11月20日（土）に「ピカピカクリーン大会」が実施されました。この活動は平成2年から続く、今回で29回目となる本校の特色ある教育活動です。地域社会の一員として、地域に貢献できることをしようという生徒会の活動から始まり、生徒全員での活動へと広がったものです。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できませんでしたので、2年ぶりの活動となりました。全校生徒で新4号国道沿い・産業道路及び平出工業団地の道路沿いのゴミ拾いを行いました。かなり広い範囲になりますが、学級ごとに分担区域を決め、生徒はとても熱心に取り組みました。PTAや地域協議会の皆様も多数ご参加いただき無事に実施することができました。ご協力ありがとうございました。



健康に関する学習

「健康に関する学習」を実施しました。10月25日（月）に「薬物乱用防止教室」を11月8日（月）には1年生対象の「たばこに関する健康出前講座」を行いました。薬物乱用防止教室では、本校の学校薬剤師である佐久間豊子様を講師にお迎えし、薬物の種類や依存性等の怖さについてのお話を伺いました。「たばこに関する健康出前講座」では、宇都宮市保健所の職員よりたばこの種類や人体に与える影響についてのお話を伺ったり、友人から勧められたときの断り方についての寸劇などを行ったりしました。生徒たちは健康や将来の生活などについて自分事としてしっかりとらえ真剣な態度で臨んでいました。



薬物乱用防止教室



たばこに関する健康出前講座



「宇都宮学」が始まりました

本市では、「宇都宮学」という新しい学習が始まりました。昨年度から小学校が、そして中学校は今年度からスタートしています。宇都宮市にはたくさんの魅力があります。歴史・文化、観光地・特産品、スポーツや芸術等々……。しかしながら、宇都宮に暮らしているにもかかわらず、それらのことは意外と知らない市民が多いのが現状です。そこで、市内の小中学生に改めて「宇都宮」のいろいろな側面を知ってもらうこと、宇都宮市がこれからどんな街作りをしようとしているのかに興味をもってもらうこと、そして我が街・宇都宮を好きになってもらうことなどを目的としてスタートしました。総合的な学習の時間の中で、1人1台のタブレットを効果的に活用しながら学習に取り組んでいます。



* 学校HPにはカラー版が掲載されています。ぜひ、そちらもご覧ください。